

日本工学院八王子専門学校		開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	建築演習2
科目基礎情報					
開設学科	建築設計科	コース名		開設期	後期
対象年次	1年次	科目区分	必修	時間数	60時間
単位数	2単位	授業形態	実習		
教科書/教材					
担当教員情報					
担当教員	根本毅、村田佑希、堀岡勝			実務経験の有無・職種	有・建築設計
学習目的					
建築演習では、建築を学ぶ上での姿勢を理解し、学ぶ意義や社会的立場を考え今後の学習に対する建設的な方向性を発見する事を目的とする。建築演習2では、多様な社会の中において、膨大な情報量を正しく分析し適切な活用方法と視点を養う事でポジティブな要素を抽出する能力を獲得し各自の未来へ活かし繋げることを学習目的とする。					
到達目標					
つくる、調べる、聴くなどの行為から、建築を学ぶ効果を増幅させる視点を養う事を学習の目標とし、その上で次の3点において実行できることを到達目標とする。 ①原寸を制作する為のプロセスを理解し、計画、施工、管理、コスト、廃棄の流れを組み立てる事ができる。 ②自己分析、業界分析を踏まえた自己キャリアデザインを組み立てる事ができる。 ③他者の作品を批判的に捉え、言語化する事ができる。					
教育方法等					
授業概要	演習を主体として、体感と検証を重ねていく事で学習の効果を認識しながら進めていく。身近な寸法の把握や、立体から平面を作成したり、平面から立体を作成する事で立体把握能力を向上させる。事例や建築の成り立ちを学び、各自の作品における個性の創出を狙い、自身の案を効率的にプレゼンし、他者の作品からも学びを生み出していく。				
注意点	取り組んでいる事の目的を理解し、高い習得意識を維持すること。欠席しないことを心掛け、授業時間数4分の3以上出席しない者は、単位を認定しない。日本工学院 授業心得を守ること。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	成果物	40%	講義内制作物から理解度を評価する。		
	レポート	40%	講義内レポートにおいて理解度及び考える力を評価する。		
	平常点	20%	積極的な授業参加を評価する		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	原寸制作①		実物制作にあたり、素材やスケジュール管理を理解する。		
2回	原寸制作②		構想から実物までの一貫性を理解する。		
3回	キャリアデザイン①		これまでの経験を振り返り客観的に自己分析を行う事ができる。		
4回	キャリアデザイン②		10年後の自分を想定し、これからやるべき事を考察できる。		
5回	キャリアデザイン③		建築業界の傾向と状況を理解する。		
6回	キャリアデザイン④		希望進路の業界研究を行い、具体的な進路を考える事ができる。		
7回	特別講義①		八王子に関連する企業や地域に関する理解を深める事ができる。		
8回	特別講義②		八王子に関連する企業や地域に関する理解を深める事ができる。		
9回	特別講義③		八王子に関連する企業や地域に関する理解を深める事ができる。		
10回	特別講義④		八王子に関連する企業や地域に関する理解を深める事ができる。		
11回	キャリアデザイン⑤		就職活動に求められる基礎学力や応用力の確認をする事ができる。		
12回	ビジネスアピール①		面接などにおける、振舞いを理解し各自のアピールポイントを理解する。		
13回	ビジネスアピール②		面接などにおける、振舞いを理解し各自のアピールポイントを理解する。		
14回	プレゼンテーション及び批判的視点①		自身の作品発表と他者の発表の聴講から、批判的視点を持つ事ができる。		
15回	プレゼンテーション及び批判的視点②		自身の作品発表と他者の発表の聴講から、批判的視点を持つ事ができる。		